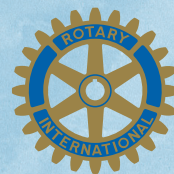


2013-2014年度 RIテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives



Governor's Monthly Letter

2014.1
第7号

1月はロータリー理解推進月間



ガバナーあいさつ	2
ロータリー理解推進月間によせて	3
地区大会相互訪問 (2770地区・3750地区) の報告	5
第42回ロータリー研究会報告	7
ロータリー財団地域セミナー報告	9
青少年交換派遣留学生・ロータリー財団奨学生の報告	10
米山記念奨学部門 感謝の集い	12

シドニー国際大会参加のお知らせ	14
第4G IMバザー報告	15
浦和北RC/ロータリーベンチャーズ報告	16
濱野ガバナーエレクト壮行会	17
田中作次直前RI会長おつかれさん会/公式訪問レポート	18
寄付者等報告/文庫通信	25
会員数及び出席率	28

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116エイペックスタワー東館1階
TEL: 048-827-0022 FAX: 048-827-0011 E-mail: ri2770@ri2770.com



新年のご挨拶

2013-14 年度ガバナー 渡邊 和良

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になりました。有難うございます。7月11日の川口ロータリークラブへの公式訪問に始まり、12月18日の浦和北ロータリークラブ訪問で全76クラブの訪問を無事終わることが出来ました。クラブ訪問の折には、クラブ会長・幹事の皆様をはじめ、ロータリークラブの皆様は温かく歓迎して頂き、多くのロータリアンとの交流を通して貴重な意見交換が出来たことを嬉しく思っております。皆様のクラブが行っている、地域に根差した社会奉仕事業や国際奉仕活動を詳しく知り、改めて、親睦、奉仕、寛容の精神を通して、ロータリーの素晴らしさを学ばせて頂きました。

ガバナー公式訪問が楽しく有意義に行われましたのは、クラブの皆様をはじめ、ガバナー補佐、地区幹事・地区副幹事の皆様の周到なる準備・事前打ち合わせによるものと、感謝申し上げます。

新しい年が始まり、本年度の後半に入っていきますが、皆様のクラブが計画した各委員会の事業計画を一つ一つ実施できるよう、委員会を積極的に開催し、進めて下さい。

又、12グループのIMが順次開催されます。グループ内の皆様が交流することにより、親睦を深め、素晴らしいロータリーの出会い、思い出を作って頂きたいと思います。

後半の6か月間も、ロン D.バートンRI会長のテーマ「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」を基に、ガバナーとしての責務を果たしてゆきたいと思いますので、皆様のご支援、ご協力宜しくお願い申し上げます。

1月は、ロータリー理解推進月間です。会員の皆様にロータリーについての知識と理解を一層深めて頂き、同時にロータリアン以外の一般市民の方々にも、ロータリーの事を良く知って頂く為のプログラムを実施する月間です。そのために、めばしいプログラムがある場合、例会を市民の方々に公開したり、職業奉仕の事業所見学に一般市民を誘ってはいかがでしょうか。社会奉仕関係では、かくれた善行者の表彰や模範的な青少年ボランティア表彰、また、皆様のクラブが行っている奉仕の実績を見て頂くのも良いと思います。国際奉仕関係では、青少年交換プログラム、財団活動、米山記念奨学会、ポリオプラス活動の成果等を知って頂くのも大切だと思います。

結びに、2014年が会員の皆様とご家族にとりまして思い出に残る素晴らしい年となります事を心から祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。

ロータリー理解推進月間によせて

ロータリーの友地区代表委員 中里 公造（川口モーニング RC）

今月はロータリー理解推進月間となっています。会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらうとともに、ロータリアン以外の一般市民の皆様にもロータリーのことをよく知ってもらうための月間です。各クラブで月間のテーマに沿った例会をされていることと思います。

温故知新「故きを温ねて新しきを知る」ということで、この機会に歴史の一部を振り返ってみたいと思います。

1905年、シカゴの町に誕生したロータリークラブは、最初の会合の日を記念して2月23日をロータリーの創立記念日と定めています。その記念すべき最初の会合では「一業種一人」で親睦を深める会を作ろうということと、会員には実業人だけでなくあらゆる業種の人を集めるということ等が話し合われました。

「一業種一人」としたのは訳があります。当時のシカゴは交通の要衝として栄えていましたが、商道德の秩序が欠如しており、手段はどうであれ、金を儲けた者が成功者としてもてはやされていたそんな時代でした。事業家は全てがライバルであり、みな孤独感と疎外感を抱き、過酷な自由競争に明け暮れいつ敗北者になるかという不安がつきまわっていました。

そんな殺伐とした中で、胸襟を開いて何でも語り合える友人同士の会が出来たらどんなに素晴らしいことだろう、そのためには事業上のライバルを作らないということで「一業種一人」とした訳です。

最初の会合で決まった「一業種一人」制度ですが、現在は2001年の規定審議会の決定により50人以下のクラブは5名まで、51人以上のクラブは10%までの同業種の入会が認められるようになり実質「一業種一人」制度は廃止となりました。また、2007年には職業が無い人でも地域社会で認められている人は会員になれるということが決定しましたが、自らの職業を通じて社会に奉仕するという、シェルドンが提唱したロータリーにおける職業奉仕の概念を、根底から崩すこととして物議をかもしました。

「一業種一人」制度が廃止された要因として、1915年にはアディショナル会員制度が出来、その後パストサービス会員、シニアアクティブ会員等が設定され同一業種の人协会会员となることが可能となっていました。アディショナル正会員は、同一業種の会員の承諾により入会が許される制度で、パストサービス会員はすでに職業を引退した会員のための制度ということで、制度の廃止にはあまり関係はないように思います。しかしシニアアクティブ会員制度は若干違います。

当初シニアアクティブ会員になるか、ならないかは本人の申告制でしたが、1968年には、要件を満たした会員は、自動的にシニアアクティブ会員へ移行するという制度になりました。年齢によっても差がありますが、最短でロータリー歴が5年、最長でも15年で、本人の意思に関係なく職業分類を失ってしまうということでした。つまり30才で入会した人は45才という若さでシニアアクティブ会員となります。45才というとまだまだ現役の経営者です。しかしその会員がシニアアクティブ会員になることにより、同一業種の人が入会できることになりました。

しかし、2001年の規定審議会においてアディショナル正会員、パストサービス会員、シニアアクティブ会員制度は廃止され、正会員と名誉会員の2種類だけとなりました。

ロータリーの基本原則として永年守られてきた「一業種一人」制度も、時代の流れとともに変わっ

てきたということです。

ポール・ハリスは著書の中で、ロータリーは時代と共に変わるべきですと言われていますが、家庭の主婦がロータリアンになれる（主婦としての職業分類は否決）ことになったり、ましてや職業の無い人がロータリアンになるということは想像もしなかったのでは無いでしょうか。

最後に、職業奉仕はロータリーの金看板であり、ロータリーの根幹です。この思いはロータリー歴の永い会員ほど強いと思います。最近、どんな奉仕活動をしているか、財団・米山の寄付額はどうかとなっているかといった事項の話題が多いように感じてなりません。

時代は変化しても、ライオンズクラブ等の奉仕団体には無い、ロータリー独自の職業奉仕を大切にしていくことの重要性を、この機会に各クラブで議論してはいかがでしょうか。ロータリーがロータリーらしくあるために。

「ロータリー理解推進月間」に寄せて

広報部門委員長 江口 正史（川口南 RC）

「理解」とは、物事の理由、原因、意味を正しく知ること、もう少し違う言い方をすると、人・物・事の性質、意味を知的に十分に解ることだという。

そうはいっても、この模範的な答えは、上辺をなぞっているようで無味乾燥この上ないと思います。

じつは最近、あることで昭和11年、文部省発行の尋常小学修身書・巻1（1年生用）の復刻版を手に入れました。その文を2、3紹介します。

「コドモ ガ オホゼイ アツマッテ キマス。目ノ ミエナイ コドモ モ キマス。テ ヲ トッテ ヒイテアゲタリ、モノ ヲ トッテ アゲタリ シテ、ミンナ イッショ ニ タノシク アソンデ キマス。」、

「ワタクシ ノ ウチ ハ、ミンナ デ セニン デス。ソロッテ ユウゴハン ヲ イタダクトキ ハ、ホンタウ ニ タノシウ ゴザイマス。」、

「オアカサン ガ、オニハ ヲ ハキ ナサイ。ト オッシャイマシタ。ウメコ ト イチロウハ、ハイ ト イッテ、オニハ ヲ サウヂ シマシタ。オニハ ガ、キレイ ニ ナリマシタ。」、この頃の児童が受けた教育、人としての基礎をつくる心と行いを修め正す、今、「凛とした日本人の美德」を忘れたかの私たち、何かこの素直な言葉をロータリーの活動、クラブ運営に重ね合わすと良い答えが出てくるような気がします。

さて、私たちがロータリーを理解することと、平行して大切な地域社会の人々にもロータリーを理解していただくこと、そのために地区のH.P.の機能が強化され、各クラブの広報板としてもお使いいただけるようになっています。

クラブの活動と共に、地区内クラブのネットワークを最大限に活かすことが大事と考えます。各クラブ間のプラットフォームとして有効利用をお願いします。

また、この程、R.I.ウェブサイトがリニューアルされ、一般向けサイトとは別に、私たちロータリアンが活動のアイデアを広げる情報源として使える、最新テクノロジーを活用した、「登録者専用サイト・My Rotary」が開設されています。この新サイトに登録することが難しいとの声がありましたので、広報部門でログインする手順の説明書を作成し、各クラブへ送付いたしました。

ご請求の上、ロータリー理解と、クラブ活動の情報ツールとしてご活用ください。

地区大会相互訪問(2770地区・3750地区)のご報告

国際交流委員長 小山 寿行 (幸手 RC)

第一章 2770地区にお迎えして

11月9日より11月11日までの3日間、2770地区の地区大会に裴ガバナーはじめ総勢13名の3750地区訪日団をお迎えしました。吉田PDG、田中(徹)PDG、田中(徳)直前ガバナーご夫妻を筆頭に、国際交流委員を加えたメンバーで成田空港にお迎えにあがり、3日間の3750地区訪日団のスケジュールはスタートしました。ガバナーご夫妻以外は初めてお会いする方も多く、少しよそよそしい雰囲気でお迎えはスタート。しかし、そこはロータリアン同士、さいたま市に移動して昼食を取りながらマッコリ、焼酎、ビール等を飲みながら話をするうちに、すっかり打ち解けた様子でした。その後のRI会長代理歓迎晩餐会では3750地区の皆さんと田中作次直前RI会長の集合写真を撮る事ができ、皆さんご満悦の様子でした。

翌日の地区大会では、実行委員会の皆様の粋な計らいで、3750地区の訪日団全員に法被を着てご出席いただきました。少し珍しそうにされていましたが、よい思い出になったことと思います。ところで、皆様は裴ガバナーが地区大会で日本語挨拶をされた事を覚えていらっしゃるでしょうか。大変流暢な日本語で長いスピーチをされました。後日、日本到着前から練習をしてきたと聞いたのですが、日本到着後も成田からの移動中など、少しの空き時間を見つけてはスピーチの練習をされておりました。流石です。さて、地区大会後、夜になってからは砕けた雰囲気の懇親会で地区のロータリアン同士の相互交流を行ないました。懇親会

になれば皆さん頭の良い(?)ロータリアン同士です。言葉の壁も越えてしまいます。それぞれ怪しげな韓国語、怪しげな英語、怪しげなジェスチャー等を駆使し大いに盛り上がりました。終盤には、肩を組んで歌ったり、ワンシャ(日本語では「酒の一気飲み」の事です)をしたりと楽しい時を過ごしました。宴が盛り上がった頃に「祝 友好26周年」と大書きされたクス玉を両ガバナーに割っていただきました。正確には、そのような手はずだったのですが、手違いで両ガバナーがクス玉を割る前に件の丸い物体は「パカリ」と割れてしまいました。思わぬハプニングにどよめく場内、真っ青になる担当者。すると裴ガバナーはヨン様(ペ ヨンジュン)のような微笑を浮かべながらマイクを掴むと「寛容の心でいきましょう!」とナイスなフォロー。それを見る渡邊ガバナーもヨン様のような微笑。なんとも心温まる懇親会となりました。

いよいよ最終日ですが、国会議事堂や皇居めぐり、銀座で買物を楽しんでいただくと、あっという間に成田でお別れの時間です。裴ガバナーには「渡邊ガバナーはじめ2770地区の皆さんの暖かい気持ちが本当に良く伝わってきました。今度は3750地区の地区大会でそれをお返しするので、楽しみにしててください。」と言っていました。登場ゲートに入っていく皆様が見えなくなるまでお見送りして、しばしの別れとなりました。



2770 地区地区大会会場前



成田空港お迎え



金浦空港にて

第二章 3750地区を訪問して

11月27日より11月29日までの3日間、渡邊ガバナーはじめ総勢13名にて3750地区を訪問してまいりました。スケジュールの関係で渡邊ガバナーはじめ7名は1泊で帰国となる強行スケジュールでした。空港までお出迎えいただき、その後はRI会長晩餐会です。晩餐会では、いろいろと2770地区との違いもありました。まず、乾杯の際に結婚式のようにケーキ入刀（ウエディングケーキのようなケーキでした）。次に地区大会ではなく、晩餐会にてガバナー同士のプレゼント交換。一番の驚きは晩餐会の正式な閉会はなく、流れ解散だったこと。途中で人数減っていることには気づいていたのですが、流石に流れ解散だとは思っても見ませんでした。まあ、こうした違いに驚いたり刺激を受けたりするのが相互訪問の醍醐味なのでしょう。さて、晩餐会後は初日ということで軽くカラオケに行き、10時頃にはホテルに戻りました。しかし、ここで眠るような2770地区の精鋭達ではありません。ここからが実は本番です。ホテルの一室に集合し、渡邊ガバナーを車座に囲んで、近所のコンビニにて購入した焼酎やビールを飲みながら地区の運営の事など熱いロータリー議論を交わしました。午前1時頃になり、翌日への差し障りと近隣の部屋への配慮から解散となりました。

翌日は9時頃から地区大会がはじまりました。あっという間に渡邊ガバナーの挨拶の番になりました。渡邊ガバナーが周りを見回した後に落ち着いた様子で「韓国語」でのスピーチを始めると、3750地区の皆さんから歓声と拍手。裴ガバナー同様に、かなり長い挨拶を最後まで韓国語でやりきりました。最初よりもひととき大きな歓声と拍手。「韓国語」でスピーチをしたことで3750地区の皆さんも喜んでくれましたが、我々訪韓団一行も大喜びしたのは言うまでもありません。さて、式典はお昼をはさみ、午後も続きます。残念ながら3時頃には、渡邊ガバナー、濱野DGEは

じめ7名は翌日からの公務の為に帰国の途に着きました。実は、この後の時間からが地区大会の「Show time」だったのです。テコンドーのちょっとコミカルな踊りや真面目な演舞、オーケストラをアレンジしたようなバンドを中心に女性ソプラノ歌手グループ、男性テノール歌手グループ、ラップ、民族歌謡と盛りだくさんのステージが繰り広げられました。スモークも焚かれ、普通にコンサートを見ているような感じになりました。2時間30分ほどだったかと思いますが、全く飽きることなく楽しめました。最後は恒例の「くじ引き」大会で地区大会は終了となりました。ちなみに一番の高額商品は「50万の靴」でした。「なんだ、円換算で5万の靴か。」と思っておりましたが「円換算で50万」との事でした。予想外に高額な商品が提供されていると知り驚いてしまいました。

夜は李DGE主催の歓迎晩餐会でした。水原といえばカルビで有名な土地です。晩餐会は焼肉でした。美味しい料理にいつまでも食いついている私と違い、吉田PDG、田中PDG、関口PDGは宴の途中から随分とあちこち動き回っては色々な方たちとお話されていたようです。その中には元米山奨学生で現在はロータリアンという台湾のご夫婦もいらっしゃいました。田中PDGはフィリピンのロータリアンとも随分話が弾んでおりました。飲んで、歌って、踊って、話して、随分楽しい夜となりました。

いよいよ最終日。まだ多忙な裴ガバナーご夫妻も時間を割いて我々の昼食に合流しました。裴ガバナーはじめ、すっかり良くして頂いた3750地区の皆さんと楽しい宴を楽しみました。本当に3750地区の皆さんには良くしていただきました。

現在の3750地区との友情は、2770地区の先人達の努力の賜物であり、その特権を享受できることはなんと幸せなことか。そして、その幸せを次の代に引き継ぐ義務があるのだということを改めて感じた相互訪問でした。

第42回 ロータリー研究会報告

実行委員長 津田 健三（鴻巣水曜 RC）

2013～14年度、国際ロータリーゾーン1.2.3の第42回ロータリー研究会がホテル グランパシフィック LE DAIBAにて12月2日（月）～4日（水）迄3日間にわたり開催されました。招集責任者は、RI理事の北清治氏（浦和東）で、北氏の要請により実行委員会を組織し、万全の準備で臨みました。

研究会への登録者数は、海外からの来賓者も含めて**535名**で、RI会長ロンD・バートンご夫妻、ロータリー財団管理委員長 李東建ご夫妻、RI理事サンクー・ユンご夫妻、RI会長エレクトエイドを務められます元RI理事ケン・モーガン始め、海外からも多数のご来賓を迎えての開催となりました。

因みにロータリー研究会の開催目的は、3つございます。

第1は、ロータリー財団を含めて**RIの方針やプログラム**を出席者全員に情報提供すること。

第2は、集ってもらったロータリーリーダーの皆さんがRI理事会に対して、**意見や提案**を述べる場であること。

第3は、現ガバナー始め、地区のリーダーの皆様が互いに励まし合う指導力を発揮出来るようにする**良き学びの場**とすること。

以上3つですが、今回招集者の北理事は従来の研究会と違って、一方的な発表を少なくし、討論、質疑応答を多くし、皆で考え、発表、討論し問題の共有をはかり、**奉仕の意欲を高めるべく計画**されました。

研究会第1日目プログラム

- 「RI会長を終えて」というテーマで、田中作次直前RI会長のスピーチ
- 基調講演「日本のロータリアンに期待する」RI会長ロンD・バートン
- 第1セッション「ロータリーを実践し、皆に豊かな人生を」
- 第2セッション「ロータリーの目的とRI戦略計画」

研究会第2日目

- 「北米におけるロータリー研究会」というテーマで、RI会長エレクトエイドで元RI理事のケン・モーガン
- 第3セッション「クラブのサポートと強化、目標会員10万人（日本）、130万人（世界）」
- 第4セッション「人道的奉仕の重点化と増加ー未来の夢計画」
- 第5セッション「公共イメージと認知度の向上ーロータリーブランド」

以上、三名の講演と5つのセッションが2日間にわたり展開されました。いずれのセッションもモデレーターのリードで三名のパネリストが発表し、更に問題点があれば意見を出し合い、具体的に素晴らしい発表が多く、拝聴していて大変参考になりました。

記念講演は、「80才でエベレスト登頂～希望の軌跡～」というテーマで三浦雄一郎さん、配偶者プログラムでは「夢を跳ぶ～パラリンオリンピックアスリートの挑戦～」というテーマで佐藤真海さ

ん、兩人に共通していることは、あらゆる困難を克服し、夢を叶えて目的を果たした素晴らしい方々です。

田中作次直前RI会長がよく言っております。

「出来ない理由を言うのではなく、**出来ることを探し**、諦めることなく目標に向け、実践することです。」と。

この研究会に出席出来て本当に良かったと思っています。**何か夢を叶える力**を戴いたような気がしました。

終わりに、今回の研究会、大過なくスムーズに運営出来たのは、総合司会を担当しました吉田豊治PDG始め、実行委員の皆様、そして、裏方で団結し受付からプログラムの時間管理までしっかりとやって戴いた浦和東RCを中心にした第1グループの皆さんです。お疲れ様、本当に有難うございました。心から感謝を申し上げ、報告とさせて戴きます。



ロータリー財団地域セミナーに参加して

第一ゾーン RRFC 岩瀬 均（浦和 RC）

ロータリー財団地域コーディネーターが主催するロータリー財団地域セミナーが12月1日（日）、台場のホテルグランパシフィックLE DAIBAにて開催されました。セミナーには李東建財団管理委員長、松宮剛RI理事、北清治RI理事、田中作次RI直前会長、小沢一彦財団管理委員を始めとして財団関係者約280人が参加されました。当地区からは北清治RI理事、津田健三PDG、田村亮夫PDG、森田PDGを始めとするパストガバナー及び濱野英美ガバナーエレクト、更には井橋吉一地区財団委員長率いる財団部門関係者の総勢18名が出席しました。



セミナーの主な内容は、

藤林 豊明 ポリオ撲滅コーディネーター 「ポリオ撲滅のためにできること」

大阿久裕子 平和フェロー 「ロータリー平和フェローシップと私」

横溝 正信 第2660地区財団委員長 「未来の夢への取り組み方（特にグローバル補助金）」

和田はるか TRF補助金コーディネーター 「補助金申請：10の成功条件」

竹腰 兼寿 恒久基金／大口寄付アドバイザー 「EMGA（大口寄付）への協力と理解を」

田中栄次郎 日本ロータリー学友会幹事 「新奨学生制度の現状と課題」

でした。

ロータリーの2大重要案件である「ポリオ撲滅」と「平和センター」に関する発表に加え、「グローバル補助金の取り組み」、「補助金申請の成功条件」、「新奨学生制度の現状と課題」など新補助金制度に関する発表もなされ、新しい情報が満載のセミナーでした。

私も「資金推進の重要性」というタイトルの下、「ポール・ハリス・ソサエティ（毎年年次寄付等を1000ドル以上してくれる会員）の重要性」を説明すると共に、「寄付ゼロクラブをなくそう」と訴え（皆様のご協力により、当地区は昨年度は寄付ゼロクラブはありませんでした）、更には新しく導入され、寄付者に負担の少ない寄付の方法として「法人用クレジットカード」の利用することを奨励しました。



「未来の夢計画」は人道的要素が強く、これまで奨学生の派遣やGSEの交換を主たる事業としてきた当地区にとっては新たな取り組みになりますが、全世界的にこの新しいことに挑戦することになりましたので、前向きに取り組んでいこうではありませんか。

青少年交換派遣学生の報告



スポンサークラブ：春日部西RC
派遣学生氏名：太田 樹里

1) 健康状態：元気です。

2) 通学・勉学状況：

11/20～11/27は期末試験週間で早いものでもう二学期も終わってしまいました。

今回は英語・数学・生物の試験を受けました。英語も数学も一学期の試験よりも手ごたえがあり、以前よりしっかりとした答案が作れたように感じました。生物は先生がほかの生徒とは別に作った英文の問題を辞書等で用語を調べながら回答しました。生物を外国語で学ぶのは初めての体験で、専門用語が沢山あるのでやはり大変でしたがとても楽しいものでした。

フィンランド語の講習も全て終わり、ラップランドツアーから戻ってきたら試験を受ける予定です。講習が終わってしまうと途端に寂しくなりました。一緒に勉強する友人がいる心強さは大切なのだと、ふと感じました。講習が終わっても自力で一生懸命フィンランド語を勉強していこうと思っています。

3) 家庭生活：

変わりありません。ラップランドツアーから帰って来てすぐの12/7に、セカンドホストファミリーの家に引っ越しをするので、今からとても寂しいです。とても良くして頂いて感謝してもしきれない思いなので、引っ越し前に何か出来たらいいと思っています。

4) ロータリーの行事参加：

ローテックスの自宅にて開かれたPikkujoul juhla（サンタクロースの助手のパーティー：プレクリスマスパーティーのようなもの）に参加しました。各自プレゼントを持ち合い、そのプレゼントをサンタの格好をしたローテックスが配ってくれました。

ゲームをしたり、フィンランドの伝統のクリスマス料理を食べたりしました。

11/29～12/4までラップランドツアーに行ってくる予定です。防寒はばっちりだと、言えるくらいには用心したつもりですが、実際に行ってみないとどうなるか分かりません。マイナス20～30℃の世界です。風邪をひかないように気を付けながら楽しみたいです。



スポンサークラブ：越谷南RC
派遣学生氏名：田中未菜美

1) 健康状態：一度体調不良がありましたがそれ以外は元気です。

2) 通学・勉学状況：

だんだんと先生が言っていることや、友達の話等も聞き取れるようになってきました。最初の頃は生物のテストであまりいい点数をもらえなかったのですが、少しずつ勉強のやり方のコツを掴んで成績もよくなってきます。この間は英語の先生が、新学期から英語のHonorクラス（内容等がレギュラークラスに比べて難しいクラス）に入るように勧められました。まだついていけない自信がないので悩んでいます。12月末までの自分の英語のレベルで決めたいと思います。

スクールバスから降りるときに携帯電話を置き忘れてしまい、結局誰かに盗まれてしまいました。これからはもう少し身の回りのことに気を付けようと思います。

ラクロス部はまだシーズンまで時間があるので、基本的には走り込みです。6時から7時までで短いし、越南の長距離に比べて涼しいのでついていけています。

3) 家庭生活：

今までと変わらずホストファミリーには良くしてもらっています。また今月にはThanksgivingもありとても美味しい経験を

させてもらいました。ブラックフライデーには朝早くから買い物をしたりHunger game: Catching Fireを見に行きました。本当にホストチェンジしたくありません。

- 4) **ロータリーの行事参加**：今月はこれといって大きな行事はなかったので、インターアクトクラブと例会に行くだけでした。
- 5) **その他**：ロータリアンの方にサッカーの試

合に連れて行ってもらいました（ブラジル対アメリカのチーム）。私はブラジルを応援していました。最初は周りがとても騒がしかったのですが、知らないうちに自分まで騒がしくなっていました。私がわのゴールに4回もシュートを決めてくれて、興奮しまくってしまいました。他の試合もまた機会があれば行きたいです。

ロータリー財団奨学生からのお便り

ロータリー財団奨学生 関 理佐

ロータリークラブの皆さま、お元気ですか。イギリスは最高気温が10℃に届かない毎日で、もうすっかり冬になってしまいました。12月に入り街はクリスマス一色です。日本ではお友達同士で楽しむことが多いクリスマスですが、やはり本来宗教的なイベントというだけあってこちらでは“家族で過ごす”“チャリティーを行う”という要素が強い気がします。例えば、豊富な品揃えのクリスマスカードも両親や子どもへ贈るためのものが半分を占めており、他にも叔母さんや姪へ向けたもの、中には“お父さんと恋人”“お母さんと恋人”宛てまであるので驚きます。また、校内の壁には様々なチャリティーイベントのお知らせが貼られています。

次に地区大会について報告いたします。10月18日から20日の3日間、イギリス南東部のEastbourneという街で1130地区の地区大会が行われました。私は金曜日の夕方まで授業を受けた後、電車で2時間かけて向かいました。普段はバスや地下鉄を利用しており長距離列車に乗ることがないので心配しておりましたが、無事に現地でロータリアンの方とお会いできてホッとしました。そして私たち留学生は2日目の朝に自己紹介を兼ねた劇を、出身国ごとにグループを組んで行いました。日本人は私以外にも4人の留学生が来ていたのでとても心強かったです。私たちのグループは日本人の“何処でも写真を撮っている”というイメージを基に、カメラを持ってステージへ登りその様子を劇中で再現したり、RとLの発音の区別が出来ないと言われていたことから、わざと下手な発音をして通じないふりをしたりしました。脚本は全てこちらのロータリーの方が考えたので、イギリス人の持つ日本人、そしてその他世界の国々のイメージをこの劇を通して知ることが出来て興味深かったです。劇の最後には全員でロータリーの歌を歌い、私たち留学生の任務が終了しました。その後はローターアクトの方々によるプレゼンや、様々なチャリティーの紹介等がありました。1年間の日本への留学を終えたイギリスの高校生のプレゼンを聞くことも出来ました。日本のことが大好きと言いながら一所懸命に話している様子に嬉しく、そして懐かしい気分になりました。2日目の午後からは自由時間となったので、Eastbourneの街を少し見て回りました。歩くには肌寒く感じましたが、ロンドンでは見ることの出来ない海岸や栈橋からの景色はとても綺麗で感動的でした。今回の地区大会ではイギリスにおけるロータリーの活動の様子を知ることが出来て、とても良い勉強になりました。加えて、勉強漬けの毎日から少しばかり解放されて、海の匂いと風を感じながら数日間を過ごしたことで良いリフレッシュとなりました。

これから秋学期のテスト週間が始まります。テストやレポートの提出、プレゼンと盛り沢山で、精神的にも身体的にも大変な毎日ですが頑張っ

米山記念奨学部門【感謝の集い】

米山記念奨学増進副委員長 岩崎 一隆（蓮田 RC）

12月22日（日）午後1時～“ラフレさいたま”に於いて、米山記念奨学部門【感謝の集い】が開催されました。

当日は、ご来賓、大学指導教官、地区役員の皆様をはじめ、各クラブの会長、米山委員長、カウンセラーの皆様、米山奨学生、米山学友等、総勢130名という多くの皆様に参加頂き有難うございました。

感謝の集いは、当初、クリスマス会として開催されていましたが、宗教上の理由から、ロータリアンが奨学生に、奨学生がロータリアンにお互いに感謝をする行事になり、文字通り感謝があふれる素晴らしい集いになりました。

第1部では、米山記念奨学生のスピーチ&カウンセラーへのプレゼント贈呈を中心に、第2部では1年間の活動発表、米山記念奨学生のアトラクションが華やかに行われました。

2013学年度第2770地区の奨学生は男子8名、女子23名、計31名います。出身国は、中国16名、韓国7名、台湾1名、イラン1名、タイ1名、バングラディシュ1名、ミャンマー1名、ベトナム1名です。長谷川米山記念奨学増進委員長のご好意で振袖を着た6名の奨学生と自国の民族衣装をまとった奨学生の皆さんが華やかな装いで会場を盛り上げました。

奨学生のスピーチの中には、日本と関係がうまくいっていない国もあるが、「私たちは親日です。将来、私たちが日本と母国を結ぶ懸け橋になります」という力強い言葉がありました。南アフリカ共和国のマンデラ大統領の言葉を借りると、曲解を恐れずに言えば、対立する相手を憎まない、対立の連鎖を断ち切る萌芽に米山記念奨学生の笑顔がなると確信しました。

濱野ガバナーエレクトには、このような小さなことの積み重ねがロータリーの目指す世界平和に貢献するという講評を頂きました。

最後に手に手つないでの合唱が行われ和やかに【感謝の集い】が閉会となりました。長時間に渡る【感謝の集い】にも関わらず皆様には最後までご参加いただきましたことに感謝申し上げます。



振袖を着た奨学生と着付けの先生たち
(協力:吉川 RC 長谷川米山奨学増進委員長)



奨学生たちの国旗

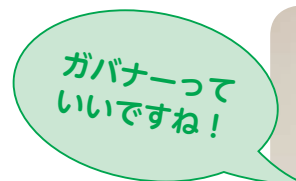




渡邊和良ガバナー

森田武司米山記念奨学部
門担当諮問田村亮夫ロータリー米山記念奨学会
評議員駒崎繁夫米山記念奨学部
門委員長第一部:奨学生の感謝の言葉とプレゼント贈呈
笑いと感動の涙に包まれました。

第二部:奨学生による活動報告とパフォーマンス

ガバナーからクリスマスプレゼント
濱野ガバナーエレクトから
『ガバナーっていいな』をいただきました！

濱野ガバナーエレクト



On To シドニー国際大会

シドニー国際大会推進委員長 三國 明（春日部西 RC）

2770地区の皆様、いよいよシドニー国際大会のプロモーションの時節となりました。

今度のシドニー大会の意義は渡邊ガバナーのご苦勞に心から感謝することと、次期濱野ガバナーに声高にエールを送ることにあります。渡邊ガバナーを輩出したクラブのロータリアンや各関係者には是非ともご夫婦での出席をお願いいたします。特に浦和北のロータリアンや渡邊年度の部門委員長やガバナー補佐にはお願いいたします。また、濱野年度の地区役員や各スタッフには夫婦同伴の出席をお願いいたします。独身者やそれに準ずるロータリアンにも是非家族やそれに準ずる人との参加をお願いいたします。ご承知のように、今や我が地区はRIをリードする立場にあり、世界のロータリーの牽引役として期待と注目を浴びております。RI直前会長としての田中作次氏やRI理事北清治氏の存在に相ふさわしい結果を出す責任があります。国内外のロータリアンのご出席も例年以上と予想されます。東京や千葉県の地区も我が地区に負けじとガバナーナイトを企画してしているようです。

シドニーには成田からの直行便を手配しました。乗り継ぎの煩わしさがなければかりでなく時差の問題も殆どありません。シドニーは全ての外国人を心暖かく迎えてくれる国です。日本に劣らぬオモテナシの国です。オーガニックで健康に良い食事を絶景のレストランから如何ですか。また、魅力溢れるシドニーの海のクルージングも楽しい思い出になることでしょう。町のいたるところには、キャプテン クック以来の歴史的遺産が詰まっています。ほんの少し街から出れば、もうそこはスケールの大きい自然景観やオーストラリア固有の珍しい動物の宝庫です。

オペラやクラシックの愛好家にはオペラハウスでの鑑賞をお勧めいたします。いろいろな要望に対して各種のオプションツアーが用意されています。

国際会議に出ることにより、国際ロータリーの今を知ることと、いろいろな国のロータリアンと知り合いになれることです。希望により地元のロータリアン宅へのホームステイも出来ます。また、国際大会会議や友愛の広場で得られたロータリアンとの繋がりから素晴らしい奉仕プロジェクトの発見が得られ、世界的視野へとめざめるでしょう。そういう意味では、入会5年未満の若い世代の会員にふるって参加をしていただきたく思います。

コースプランとして、第一は、国際大会をメインにしたプラン、第二は、国際大会プラス相応の観光を入れたプラン。第三にはむしろ家族のみなさんとオーストラリア観光を大いに楽しんでもらい、国際大会の開会式と第2770地区のガバナーナイトにのみの出席とするプランとなります。そういう基本方針で計5つのプランを用意いたしました。

どうぞロータリアンのみなさんふるってご参加ください。シドニーで盛り上がり、ロータリーの醍醐味を大いに体験いたしましょう。心よりお待ちしております。

国際大会本会議 2014年6月1日(日)～4日(水)

第2770地区ガバナーナイト 5月31日(土)

第4グループ インターシティミーティング第1部・バザー開催

第4グループ ガバナー補佐 木本 栄一（大宮西RC）

第4グループでは12月15日（日）インターシティミーティングの一環として7クラブ合同のバザーを開催致しました。バザー会場は大宮ソニックシティ東側の鐘塚公園内です。バザーの時間は午前11時から午後2時までです。売上げをさいたま市が計画の「目指せ日本一サクラサク見沼田んぼ」へサクラの苗木を寄贈する事に致しました。

渡邊和良ガバナーの今年度の地区活動方針は『奉仕の心を行動に移そう』です。そして「各クラブで奉仕プロジェクトを増やし、地域でよいことし、ロータリーのブランドイメージを高めてゆきましょう。」とのメッセージを発信していらっしゃいます。そこで中村雅之IM実行委員長を初めとするIM実行委員と実行委員会を重ねバザーが実現の運びとなりました。

当日は少し肌寒いものの、快晴の天気のもと、テント設営から始まって、第4グループのロータリアンから提供されたバザー用品を並べ、模擬店も開き、各クラブがそれぞれ担当で、焼きそば、揚げたてコロッケ、ワタアメ、フランクフルト、とん汁、甘酒も販売しました。子供の遊び場としてフワフワも用意しました。さいたま市のマスコット「ヌウ」も登場しました。

第4グループとしては、初めての試みで、あまり宣伝もしていないのでお客様の来場を心配していましたが、無事成果を上げ終了致しました。テントには第4グループ各クラブの名前入り看板や、のぼりを立て、ロータリアンもクラブ名の入ったタスキをしたり、ジャンパーを着たりと一般の人々に少しはロータリーの宣伝になったのではないかと感じております。

ガバナー補佐の私としてはこういう賑わいの中で、他クラブの会員同士のコミュニケーションが進み、お互いに知り合いの輪が深まれば、との思いもありましたので、その面でもこのバザーが貢献したのではないかと感じております。

渡邊ガバナー、濱野ガバナーエレクトにも来て頂きました。特に渡邊ガバナーにはバザーの最初から最後まで会場にいらっしゃいました。有難う御座いました。各クラブ会長・幹事・IM実行委員を始めご参加の多くのロータリアンに心より感謝を申し上げます。またお休みの日にもかかわらずお手伝い頂いた事務局員さんにお礼を申し上げます。



秋の収穫祭

浦和北 RC 松島 勲

11月23日（土曜日）浦和北ロータリークラブがサポートする見沼福祉農園、ガールスカウト埼玉3団とともに、朝から里芋の収穫、畑の草取り、畑の整備 肥料を加え畑を耕す。冬野菜の白菜、大根、カブなどに肥料を与えたりした後に、取り立ての里芋をベースに大鍋での芋煮会を開催しました。

普段会うことのない福祉農園をサポートするメンバーとガールスカウト更には、ロータリークラブというともに社会への奉仕を目指す団体が一同に会してのイベントにロータリアンで有ることこの上ない喜びを感じることができる素晴らしいイベントになりました。

まさに地域における社会貢献奉仕です。

尚、芋煮鍋、飯炊き、バーベキューとロータリアンの婦人部には、大変お世話になりました。



ロータリーベンチャーズ 結成20周年記念チャリティコンサート 12月8日(日)

大宮中央ロータリークラブ会員で主に構成されている、ロータリーベンチャーズ（オールディーズバンド）が結成20周年記念チャリティコンサートを浦和ロイヤルパインズホテルで行った。

会場にはロータリアン含む一般の主婦の方たちを中心に370人が参加し、昔懐かしい曲を聴きながら食べて、飲んで、踊って、大盛況のうちに終了しました。

コンサート中盤にセレモニーがあり、ロータリーベンチャーズの代表として渡邊和良ガバナーからチャリティの基金をさいたま市ふれあい福祉基金に寄付をしていただき、清水勇人さいたま市長に登壇していただき受け取っていただきました。

清水市長も挨拶の中で、ロータリーのペットボトルの回収に触れ、市内の小、中、高校に国際ロータリーの回収袋を設置して、ポリオ撲滅運動を広めるよう協力していただくことになりました。



◆◆◆ 濱野ガバナー・エレクト壮行会開催される ◆◆◆

次年度地区副幹事 飯窪 克己（大宮シティRC）



12月18日（水）小雨が降り初雪が予想された大変寒い日でありましたが、大宮にあるラフォーレ清水園にて、来年1月12日から19日、米国サンデゴで開催される国際協議会に参加される濱野ガバナーエレクトを激励する「濱野ガバナーエレクト壮行会」が濱野ガバナーエレクト所属クラブの大宮シティRCの例会と合同で118名による参加を得て盛大に開催されました。

出席者は、渡邊ガバナー・令夫人、久世パストガバナー、森田パストガバナー、井原ガバナーノミニー・令夫人、濱野ガバナーエレクト・令夫人、本年度ガバナー補佐、次年度ガバナー補佐、本年度地区幹事、次年度地区幹事、本年度部門委員長、次年度部門委員長、第3グループの大宮RC、大宮南RC、大宮中央RC、大宮南東RC、さいたま樺RC、大宮シティRCの本年度と次年度の会長、幹事、大宮シティRCメンバー、陰で我々を支えてくれる大宮RC、大宮南RC、大宮中央RC、さいたま樺RC、大宮シティRCの事務局員、そして次年度私の仲間である次年度地区副幹事の皆様でした。

定刻6時より恵川次年度地区幹事の司会により、大宮シティRC吉田会長の開会のことばで始まり、渡邊ガバナーは公式訪問も本日終わり、この会に参加すると本年度が終わったような気がするが、まだ半年あるので、さらに気を引き締めて運営していきたい又、濱野ガバナーエレクトは、がんばりすぎるので、あんまりがんばらないよう、しかし、しっかりがんばってほしいとご挨拶、次に久世パストガバナーより壮行会を縮小し第3グループを中心とした事の理由、国際協議会の内容・意義などのお話、最後に森田パストガバナーは、濱野ガバナーエレクト誕生秘話など含めたご挨拶、激励のことばは、第3グループの会長を代表して飯野大宮RC会長、そして次年度ガバナー補佐を代表して第3グループ星野次年度ガバナー補佐、さらに次年度部門委員長を代表して須賀次年度管理運営部門委員長より頂き、一同盛り上がったところで、最後に濱野ガバナーエレクトより、お集まり頂いた皆様に、次年度に対してご支援、ご協力に対する御礼、偶然にも、さいたま市で3代ガバナー続く事に恐縮すると共に、まだ年度途中の渡邊ガバナーをしっかり支え、濱野年度、井原年度と地区を継承し、微力だが国際RC2770地区の更なる発展に努力していきたいと発言されました。

続いて懇親会に移り、乾杯と挨拶は木元第4グループガバナー補佐、途中コース料理の食事をいただき、次年度地区副幹事、第3グループ内各クラブ事務局員の紹介、そして本年度渡邊ガバナー・令夫人から濱野ガバナーエレクト、令夫人に花束及び記念品の贈呈、と続き中締めは、井原ガバナーノミニーにより盛大な三本締めで行われ、最後に、閉会のことばは沖田次年度地区大会実行委員長により行われました。

最近、次年度の会議を重ねる毎に濱野ガバナーノミニーの髪の毛に白さが増し、温厚な顔に精悍さと気迫が加わり、見つめられると怖ささえ、感じられます。

渡邊ガバナーのお話のように、あんまりがんばらないよう、しかし、しっかりがんばって健康に気をつけて行って来て下さい。

田中作次直前 RI 会長ご夫妻 おつかれさん会

12月14日（土）ラフレさいたま4階櫓の間で、田中作次直前RI会長ご夫妻 おつかれさん会が盛大に開催されました。

会場には渡邊ガバナー始め歴代のパストガバナー、地区役員の皆様が出席し、田中直前RI会長ご夫妻の一年間の労苦をねぎらいました。

田中直前RI会長は選挙によって、選ばれた当時の心境などを語られました。又、リスボンの世界大会で、地区からの登録者数において、2770地区から500人を超える世界で2番目の登録者数があり（1番は地元のリスボンのロータリー）改めて2770地区の結束力に敬意を表されました。



公式訪問レポート

松伏RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年10月15日(火)

会長：荒井 正明／幹事：山崎 定之進



10月15日（火）、渡邊和良ガバナー、木幡毅ガバナー補佐、村川和夫地区副幹事をお迎えして、当クラブの例会場にて公式訪問例会を開催しました。

例会に先立って行われた、会長・幹事・会長エレクトとの懇談会では、我がクラブの特徴でもあるアットホームの雰囲気の中で、クラブ運営についてアドバイスをいただきました。特に会員増強、出席率の向上について、様々な適格なご指導、ご助言をいただきました。

例会後半の卓話では、パワーポイントを使用しながら、RIの重点ポイントや、地区運営、リスボンでの国際協議会の模様などを、分かりやすくご説明いただきました。

クラブ協議会では、各委員会に的確なアドバイス、講評をいただき、和やかな雰囲気の中で終了時間となりました。長時間にわたりご指導いただき、大変ありがとうございました。

鴻巣水曜 RC ガバナー公式訪問について

例会日：平成25年10月23日（水）
会長：石井 英男／幹事：山口 光男

10月23日(水)第2770地区ガバナー 渡邊和良様・第5Gガバナー補佐 星野一雄様公式訪問を頂きました。ご指導頂きました中でも特に、なかなか理解できていないロータリー財団については、細かく・わかりやすく説明して頂きました。

懇談会にて「日本全国でロータリー活動・財団共に活発なエリアはどこですか」と伺ったところ、なんと埼玉か神奈川が1、2位とのこと。

埼玉のロータリー活動が1位ならば、渡邊ガバナーは日本一のガバナーです。このエリアで活動が出来ますことをとても感謝しております。



大宮南東 RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年10月24日（木）
会長：清水 克悦／幹事：村松 秀樹



当日、小雨の降る中 アウルホテル例会場にて、渡邊ガバナー、濱田ガバナー補佐、恵川地区副幹事をお迎えして、一階レストランにて今年度会長、幹事、次年度会長を交えて懇談会をもち、「ロータリーの楽しさを各委員が理解していますか？」から始まり、質疑と回答を繰り返しながら現状のクラブの報告を行い、ガバナーから他のクラブの事例を踏まえて懇切丁寧に、ご指導いただきました。

クラブ例会場に移動、通常例会後、ガバナーによる卓話、プロジェクター使用によるロータリー活動報告と進み、クラブ協議会が引き続き行われました。各委員長の報告とガバナーの会話が、協議会そのものを楽しくしてくださいました。

最後に、例会を楽しく、自信と威厳をもってロータリー活動してほしい、とのお言葉をいただき、会員一同初心に帰って奉仕活動等を行うことを再認識いたしました。ご指導ありがとうございました。

八潮 RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年10月29日（火）

会長：金杉 豊／幹事：高橋 裕



2013年10月29日 渡邊和良ガバナー公式訪問例会 八潮ロータリークラブ

10月29日（火）、渡邊和良ガバナー、川井大輔ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち開催された懇談会では、渡邊和良ガバナー・川井大輔ガバナー補佐・会長・会長エレクト・幹事を交え、クラブの特徴・現況報告・活動計画の指標を申し上げ、ガバナーより適切なアドバイスを頂きました。

ガバナー卓話では、RI会長方針・地区方針・世界大会の様子をわかり易く詳細にご説明頂きました。

クラブ協議会では、各委員長からの活動方

針・目標に対して、「何をいつまでに」といった明確な目標設定の大切さを教えて頂きました。

場所を移動しての懇親会では、参加した全会員に声を掛けて頂き、和やかな時間を過ごさせて頂きました。

今後、RI会長を輩出したクラブとして、全会員が品格あるロータリアンである事を常に心掛けて活動してまいります。

渡邊和良ガバナー・川井大輔ガバナー補佐、誠にありがとうございました。

大宮 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年10月30日（水）

会長：飯野 耕司／幹事：進藤 博司



当日は、渡邊 和良ガバナー、濱野ガバナー補佐、井上地区副幹事をお迎えして行われました。

ガバナーとガバナー補佐、共に、日韓親善会議後に喉痛を起こしての訪問となり、薬を飲みながら面談が始まりました。

こちらは我々の他に、岩瀬副会長、岸エレクトと、4人对2人でありましたが、4人で掛っても敵わない相手ですから（笑）、大宮RCの現況等を、分かる範囲で御報告申し上げました。

ガバナーからは、「これからは女性の活躍が期待される」「グローバル補助金を使えることを考えてはどうか」「現状のプロジェクトの見直しを行い、新しいプロジェクトを立ち上げては」「60周年事業計画について」「地区大会に奥様も一緒に」「ローターアクトを活性化しましょう」など、色々なアイデアを頂き、御指導を賜りました。

食事後、クラブ例会となり、ガバナーから卓話を頂き、サンディエゴロータリーの内容や、ガバナーエレクト研修の映像を見ながら、御説明、御指導頂きました。

そのあとクラブ協議会となり、各委員長等の報告と、それに対する質問やアドバイスを頂き、RIや地区の方針、目標を改めて御説明頂きました。立派なガバナーとガバナー補佐に、大宮RC会員一同御礼を申し上げ、終了致しました。

会長としましても、ホッとした終了で御座いました。

誠にありがとうございました。

大宮シティ RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年10月30日（水）

会長：吉田 耕之／幹事：鳴海 広



10月30日（水）予定の時刻前に渡邊ガバナー、濱野ガバナー補佐が、当クラブ例会場にお見えになりました。

到着後早速当クラブの会長・会長エレクト・幹事との懇談会をお持ちいただきました。

懇談会では吉田会長よりクラブの現状を率直にお伝えし、ガバナーの所見とご指導をいただきました。

その後、例会に先立つ「クラブ協議会」では、当クラブSAA・各委員長より今年度の活動の方針と既に終了した事業の報告を行い、ガバナーより個別に具体的なコメントをいただきました。

続く例会では、新会員1名の入会式でバッチの授与をガバナーにお願いし、卓話では、国際協議会の模様を中心にロン・D・バートンRI会長が掲げる「Engage Rotary, Change Lives」を具体的に且つ親しみ易くお伝えいただきました。

クラブ協議会・例会卓話とも用意した時間が不足、大急ぎでお話してしまいましたが、例会後の懇親会にもお残りいただき、ガバナーと近距離で様々なお話をさせていただきました。

終始時間に追われてしまった公式訪問例会となりましたが、また近い機会に特徴的なお声の渡邊ガバナーの卓話を、時間に追われることなくじっくりとお聞きしたいと思った次第です。

懇談会からクラブ協議会、そして例会、懇親会と長時間に亘り、渡邊和良ガバナー、濱野英美ガバナー補佐、ありがとうございました。

越谷 RC ガバナー公式訪問報告書

例会日：平成25年11月5日（火）

会長：江原 武男／幹事：澤田 裕二

11月5日（火）渡邊ガバナー、第8グループ小暮ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問を開催しました。

例会に先立っての懇談会では、会長・幹事・会長エレクト・副幹事を交えて、魅力あるクラブ運営や効果的な奉仕活動、会員増強についてご指導を頂きました。また、例会ではRI会長方針・国際協議会の様子をわかりやすく説明をしていただきました。また、クラブ協議会では各委員会に的確なご指導・講評を頂き今後の活動に生かしてまいります。

終了後、ガバナー歓迎懇親会では、和やかな雰囲気の中、大変盛り上がり長時間にわたりお疲れ様でした。

最後に、渡邊ガバナーには益々のご活躍をご祈念申し上げ、公式訪問報告とさせていただきます。



蕨 RC 渡邊和良ガバナー公式訪問

例会日：平成25年11月19日(火)
会長：小田 ハツエ／幹事：川上 孝次郎



訪問の日、谷口ガバナー補佐が、30分も前からお迎えの準備をしておりましたら、道路が混雑の中、自ら運転をしていらっしゃいました。

例会に先立ち、渡邊和良ガバナー、谷口ガバナー補佐、会長 小田、幹事 川上、会長エレクト 菊地、と5人で50周年に向けての増強、ロータリー財団、米山奨学会について熱心な懇談会を持ち勇気づけられました。金融機関へも入会を勧めるようアドバイスがありました。

卓話ではプロジェクターを使ってロンD・バートンR I 会長の方針の説明を受け、再確認しました。

吉川RC 公式訪問を終えて

例会日：平成25年11月20日(水)
会長：津島 英世／幹事：邨田 茂

11月20日(水) 渡邊ガバナー、第十グループ木幡ガバナー補佐、そして松島地区副幹事をお迎えして福寿家で公式訪問を開催いたしました。

午後4時より会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクトが出席し、懇談会でガバナーよりクラブの特徴、現況報告の中から質問を受けました。例会では2013年度国際協議会の映像を交えてR Iの方針、ロータリー活動の重点項目などの卓話を頂き、クラブ協議会の中では各部門へ鋭い指摘を受け勉強になる協議会でした。

その後、8時より懇親会で渡邊ガバナー、木幡ガバナー補佐、松島副幹事とクラブ会員との意見交換がされ最後に『手に手つないで』で5時間半にわたる公式訪問が終了いたしました。

渡邊ガバナー、木幡ガバナー補佐、松島副幹事に会員一同、心より感謝を申し上げ報告といたします。



越谷南RC

公式訪問日12月5日(木)

会長：小林 光蔵/幹事：中島 頼光

渡邊ガバナー公式訪問は12月5日例会場にて、小暮ガバナー補佐、大野ガバナー補佐幹事、古澤地区副幹事をお迎えして行われました。

11時からの懇親会は当クラブの吉田PDGのお宅にて行われました。

当日はクラブ理事会も行われ渡邊ガバナーをお待たせし、申し訳なく思いました。越谷南RCの会長小林光蔵、会長エレクト染谷宗一、幹事中島頼光が出席し渡邊ガバナーの気さくな会話に和やかな雰囲気であつという間の1時間でした。

クラブ例会定刻に例会場へ移動をお願いしまして、地区大会のアトラクションのDVDの映像を流しながら入場していただき和やかに例会がスタート致しました。

ガバナーの卓話で、ロータリーの国際情勢のご教示に全員が引き込まれ、大変勉強になった数十分でした。クラブ協議会に同席いただき、各部門・委員会の年度計画を発表し、適切な講評・アドバイスをいただき「奉仕」の根幹を感じた思いです。

今後のクラブ運営に活かして行ける余韻の中、場所を変え南越谷のソバ屋での懇親会にもご出席頂き、和やかにまた有意義な2時間を過ごせました。

12月5日の1日を我々越谷南RCのために時間を頂けました事、会員一同御礼を申し上げます。



上尾RC ガバナー公式訪問

例会日：平成25年12月12日（木）

会長：関口 和夫/幹事：齋藤 哲雄

渡邊和良ガバナー、星野一雄ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を開催しました。

例会前の懇談会では、ガバナーよりクラブの活性化について熱心なご指導を頂きました。卓話では、RI会長のテーマやガバナーエレクト国際会議の模様などRIの活動についてご説明を頂きました。クラブ協議会では、各委員会の活動についてご助言を頂きました。

クラブの活性化は、まず委員会活動にあること。また、増強の大切さとロータリーの親睦とは例会と奉仕活動を通して深めることにあることを理解する

ことが出来ました。今後も、会員増強とクラブの活性化に取り組んでまいりたいと思います。



桶川イブニングRC ガバナー公式訪問報告書

公式訪問日12月12日(木)

会長 堀口 勝男／幹事：深谷 健司

とても素晴らしい内容の公式訪問でした。それは事細かく丁寧に説明して下さいました。

何時も何気なく使用している言葉の意味であったり、もっともっと深く、ロータリーの事を理解しなければならないと覚りました。

新しい会員にも刺激が有る事はもちろん全会員が聞き入ってしまったのも事実でした。

当日は、100%の出席で公式訪問が終了しました。

これもひとえに我クラブ会員に対し、感謝の気持ちで一杯です。

渡邊ガバナー 公式訪問。誠に有難う御座いました。



浦和北RC ガバナー公式訪問

公式訪問日12月18日(水)

会長 八木 光雄／幹事：酒井 貞一

興味あった。自分の所属クラブに公式訪問を行う渡邊ガバナーの胸中や如何に？？

去る12月18日。今年度の渡邊ガバナー、最後の公式訪問の行先が当クラブ。渡邊ガバナーは今年度も時間が合えば通常の例会にも出席していたのだから、クラブとしてこの日はどう迎えれば良いのか迷うところであった。しかし考え過ぎは無用。例年のガバナー訪問の同じ流れにした。会長幹事との懇談では多くの他クラブを見てきて良かったと思う活動等を教えてもらい、また当クラブが自慢できる点を一層伸ばすよう話が進んだ。例会では国際協議会と今年度R Iテーマについて30分の話聞き、例会終了後のクラブ協議会では当クラブの活動について出席した全会員がディスカッション形式で発言し、客観的にアドバイスをしてもらった。この日は当クラブの一員がガバナーを努めている事実を改めて誇りに思うと同時に、参加した全会員で有意義な時間を過ごす事が出来た。

最後に渡邊ガバナーへ「ホームクラブへの公式訪問」の感想を尋ねたところ、その返答は「照れ臭い。出来ればやりたくなかった…」との言葉。それを聞いて、つい苦笑い。



ロータリー財団

大口寄付 155,102.39\$
ベネファクター今村 勲
(川口北)

平成25年11月28日

大口寄付 110,806.25\$

田中徳兵衛
(川口)

平成25年12月12日

大口寄付 58,000\$
ベネファクター田中章夫
(川口南)

平成25年11月29日

冠名基金 24,000\$

坂巻幸次
(越谷)

平成25年10月28日

大口寄付 16,200\$

石井 治
(春日部)

平成25年11月20日

大口寄付 14,839.35\$

藤原忠雄
(川口北)

平成25年11月29日

大口寄付 11,950\$

久保木満江
(川口南)

平成25年11月29日

大口寄付 10,802.5\$

岡村睦美
(川口)

平成25年12月18日

大口寄付 10,160\$

高橋明賢
(川口モーニング)

平成25年11月6日

M・P・H・F(7)

中島美三郎
(越谷)

平成25年10月30日

M・P・H・F(7)

河端 一
(大宮北)

平成25年11月28日

M・P・H・F(6)

小久保崇价
(浦和北東)

平成25年11月27日

M・P・H・F(5)

櫻井 進
(幸手)

平成25年11月22日

M・P・H・F(4)

山田二三夫
(越谷)

平成25年10月30日

M・P・H・F(4)

小川 柁
(春日部)

平成25年11月27日

M・P・H・F(4)

延島三男
(川口北)

平成25年11月28日

M・P・H・F(4)

黒川達雄
(川口東)

平成25年11月29日

M・P・H・F(3)

小林秀樹
(春日部イブニング)

平成25年10月15日

M・P・H・F(3)

寺門好雄
(春日部イブニング)

平成25年10月15日

M・P・H・F(3)

吉見修二郎
(春日部イブニング)

平成25年10月15日

M・P・H・F(3)

長谷川文善
(越谷)

平成25年11月27日

M・P・H・F(3)

宮澤 実
(幸手)

平成25年11月28日

M・P・H・F(2)

池田岩夫
(幸手中央)

平成25年10月30日

M・P・H・F(2)

藤井忠行
(越谷)

平成25年10月30日

M・P・H・F(2)

岩谷周弘
(春日部)

平成25年11月20日

M・P・H・F(2)

篠崎英夫
(春日部)

平成25年11月20日

M・P・H・F(2)

石井孝一
(浦和北東)

平成25年11月27日

M・P・H・F(2)

宮坂秀樹
(浦和北東)

平成25年11月27日

M・P・H・F(2)

村石政彦
(川口東)

平成25年11月29日

M・P・H・F(1)

丹田益生
(越谷)

平成25年10月30日

M・P・H・F(1)

荒井啓介
(さいたま中央)

平成25年11月15日

M・P・H・F(1)

染谷宗一
(越谷南)

平成25年11月25日

M・P・H・F(1)

富樫 孝
(浦和北東)

平成25年11月27日

M・P・H・F(1)

山中重則
(浦和北東)

平成25年11月27日



米山功労者マルチプル(2)



松本 安永
(鴻巣水曜)

平成25年12月5日

米山功労者(1)



長谷川 信子
(鴻巣水曜)

平成25年12月5日

米山功労者(1)



山川 泰利
(鴻巣水曜)

平成25年12月5日

創立 55 周年記念寄付



川口 R C

平成25年12月5日

新
会
員

武笠 直美
(埼玉ゆず)

平成25年11月1日入会
あげ膳すえ膳
仕出し料理



堀越 英樹
(川口西)

平成25年11月5日入会
大和証券(株)川口支店
証券業



小林 健男
(蓮田)

平成25年11月6日入会
(有)小林硝子
ガラス工業



宮田 莉那
(三郷ウエズデー)

平成25年11月13日入会
ジブラルタ生命保険(株)
生命保険



天草 大輔
(越谷)

平成25年11月19日入会
医) 数会リハビリテーション天草病院
歯科医



松本 宏毅
(大宮北)

平成25年11月19日入会
(有)エム・アイ・サポート
自動車販売・賃貸業



栗原 良介
(川口南)

平成25年11月20日入会
(有)栗原美術
印刷・同業連業「宣伝企画印刷業」



山中 博之
(春日部西)

平成25年11月21日入会
J H (株)山太軒
中華料理店



馬場 茂明
(杉戸中央)

平成25年11月23日入会
(株)グローバルエンタルメディシ
医療業(整骨院)



江口 公晴
(越谷北)

平成25年11月27日入会
行政書士 江口法務事務所
行政書士



福村 武雄
(浦和ダイヤモンド)

平成25年12月4日入会
あすか法律事務所
弁護士



松村 智夫
(さいたま中央)

平成25年12月5日入会
大成温調(株)関東支店
建築請負



中野 和典
(大宮)

平成25年12月7日入会
(株)大川ホールディングス
家庭用家具小売業



洪 誠効
(川口北東)

平成25年12月10日入会
I V Y (アイビー)
飲食業

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。



渡井 務 様
(浦和東)

平成25年11月26日
享年61歳



福田 耕三 様
(川口西)

平成25年11月27日
享年84歳



鈴木 正雄 様
(久喜菖蒲)

平成25年11月28日
享年63歳



高田 幸夫 様
(さいたま中央)

平成25年12月18日
享年69歳

文庫通信 (315号)

- ◎「人として野球人として」 小早川毅彦 [2013]8p
(D.2530地区大会記念誌)
- ◎「これからの日本について」 鳥越俊太郎 2013 2p
(D.2740地区大会記録)
- ◎「愛と汗の心」 久世郁夫 2013 13p
(D.2510地区大会記録誌)
- ◎「国際社会の中の日本」 五百旗頭真 2013 2p
(D.2680地区大会記録誌)
- ◎「平和って、なに色? ~私たちにできることを考えよう!」 ロニー・アレキサンダー 2013 2p
(D.2680地区大会記録誌)

◆ 地区大会講演より ◆

- ◎「地域活性化と芸術(アートフォーラム)」
北川フラム(コーディネーター) 2013 6p
(D.2760地区大会記録)
- ◎「誰も書けなかった沖縄」 佐野真一 2013 4p
(D.2580地区大会の記録)
- ◎「いま日本の平和を問う」 小川和久 2013 19p
(D.2590地区大会の記録)
- ◎「ガウディに挑む男を追う!!-職業人としての使命」 星
野真澄 [2013] 4p (D.2730地区大会記録誌)

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位	
		内女性		内女性					出席率	順位		
第一グループ	浦和	112	1	113	1	1	6	3	85.10	38	39	
	浦和東	81	3	78	3	-3	4	0	94.69	11	6	
	浦和南	25	0	24	0	-1	3	0	91.30	18	11	
	浦和中	35	2	35	2	0	3	0	92.24	15	17	
	浦和ダイヤモンド	25	7	25	7	0	5	0	98.00	2	12	
	第1グループ計	278	13	275	13	-3	21	3	92.27			
第二グループ	浦和北	71	6	75	6	4	7	7	84.75	41	59	
	さいたま中央	49	2	47	2	-2	3	0	90.53	22	41	
	浦和西	19	2	19	2	0	7	0	61.33	76	69	
	浦和北東	44	2	44	2	0	7	0	81.20	56	70	
	さいたま新都心	41	0	42	0	1	2	1	85.71	36	23	
	第2グループ計	224	12	227	12	3	26	8	80.70			
第三グループ	大宮	67	0	73	0	6	3	7	84.78	40	54	
	大宮南	39	6	39	6	0	5	2	84.61	43	52	
	大宮中央	46	0	48	0	2	5	3	85.93	35	57	
	大宮南東	9	5	10	5	1	4	1	79.20	63	63	
	大宮シティ	68	4	72	4	4	8	4	79.86	59	60	
	さいたま欖	19	1	21	2	2	10	2	96.25	6	46	
	さいたま大空	0	0	23	10	23	0	24	52.17	77	77	
	第3グループ計	248	16	286	27	38	35	43	80.40			
第四グループ	大宮西	87	4	89	4	2	9	4	85.53	37	55	
	岩槻	29	4	29	4	0	5	1	79.77	62	75	
	大宮北	22	1	23	1	1	5	1	88.56	29	29	
	大宮東	36	0	36	0	0	3	0	83.18	48	50	
	岩槻東	28	1	28	1	0	3	0	82.14	51	49	
	大宮北東	15	2	15	2	0	3	0	73.33	70	67	
	岩槻中央	13	0	13	0	0	3	0	74.53	69	74	
	第4グループ計	230	12	233	12	3	31	6	81.01			
第五グループ	上尾	35	1	35	1	0	3	0	92.14	16	5	
	鴻巣	24	1	24	1	0	3	0	91.30	18	9	
	桶川	16	0	17	0	1	3	1	81.25	55	71	
	上尾西	39	0	45	0	6	6	6	95.12	10	8	
	北本	9	0	9	0	0	3	0	88.88	28	10	
	上尾北	25	0	25	0	0	3	0	95.97	7	4	
	鴻巣水曜	30	4	32	5	2	5	2	88.11	30	27	
	桶川イブニング	18	0	18	0	0	2	0	88.89	26	15	
	第5グループ計	196	6	205	7	9	28	9	90.21			
第六グループ	春日部	41	0	41	0	0	10	1	80.09	58	40	
	杉戸	23	0	23	0	0	3	0	89.24	24	28	
	春日部西	30	1	31	1	1	5	1	81.28	54	32	
	庄和	20	1	22	1	2	3	2	80.67	57	26	
	春日部南	31	3	27	1	-4	5	0	96.30	5	16	
	春日部イブニング	21	1	23	1	2	3	2	97.83	3	1	
	杉戸中央	20	0	21	0	1	3	1	84.69	42	53	
	第6グループ計	186	6	188	4	2	32	7	87.16			
	第七グループ	幸手	43	1	46	1	3	5	3	92.61	13	14
蓮田		32	0	41	1	9	5	10	88.89	26	38	
久喜菫蒲		58	4	58	4	0	6	1	84.02	44	45	
栗橋		9	0	10	0	1	2	1	83.27	47	51	
幸手中央		23	0	25	0	2	3	2	82.00	52	58	
第7グループ計		165	5	180	6	15	21	17	86.16			
第八グループ		越谷	82	4	84	4	2	6	3	88.94	25	31
		越谷南	52	4	52	4	0	5	3	82.35	50	22
		越谷北	53	1	53	1	0	5	1	72.50	72	47
		越谷東	49	7	50	7	1	5	1	90.00	23	44
		越谷中	16	0	19	2	3	5	3	68.06	74	68
		第8グループ計	252	16	258	18	6	26	11	80.37		
第九グループ	八潮	47	3	48	3	1	5	1	86.80	32	18	
	草加南	11	1	11	1	0	3	0	86.36	34	37	
	八潮イブニング	27	2	29	2	2	3	2	92.59	14	43	
	草加中央	20	0	21	0	1	3	1	79.78	61	20	
	八潮みらい	25	0	25	0	0	3	0	85.00	39	36	
	草加松原	33	2	34	2	1	5	1	67.97	75	66	
	第9グループ計	163	8	168	8	5	22	5	83.08			
第十グループ	吉川	32	2	32	2	0	5	0	76.67	67	61	
	三郷	31	2	36	3	5	3	5	86.50	33	33	
	三郷中央	17	0	18	0	1	5	1	83.82	45	48	
	三郷ウェンズデー	23	2	26	4	3	5	3	79.81	60	62	
	松伏	14	4	14	4	0	3	0	91.06	20	7	
	第10グループ計	117	10	126	13	9	21	9	83.57			
第十一グループ	川口	83	11	84	12	1	5	2	77.85	65	72	
	鳩ヶ谷	23	0	23	0	0	3	0	90.79	21	21	
	川口東	20	0	21	0	1	5	1	92.11	17	34	
	川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	97.00	4	30	
	川口モーニング	26	1	29	1	3	5	3	100.00	1	3	
	川口南	31	4	30	4	-1	3	1	68.54	73	73	
	川口シティ鳩ヶ谷	17	0	18	0	1	5	1	81.95	53	19	
	埼玉ゆず	20	20	21	21	1	0	2	73.00	71	76	
第十二グループ	第11グループ計	246	38	252	40	6	28	10	85.16			
	戸田	52	6	50	6	-2	1	0	77.10	66	42	
	蕨	23	1	26	2	3	1	3	88.00	31	35	
	川口西	26	4	27	4	1	1	3	83.74	46	65	
	戸田西	30	1	30	1	0	3	0	95.73	8	2	
	川口北	27	1	27	1	0	5	0	78.05	64	25	
	川口北東	19	2	22	2	3	5	3	95.31	9	13	
	川口中央	13	2	13	2	0	2	0	94.44	12	24	
	川口むさし野	17	1	18	2	1	3	1	74.99	68	64	
	戸田イブニング	18	0	20	0	2	2	2	82.89	49	56	
	第12グループ計	225	18	233	20	8	23	12	85.58			
	地区合計	2530	160	2631	180	101	314	140	84.77			

※さいたま大空RCは11月25日に24名で認証加盟されました。